物理学委員会の分科会について

(物理学委員会)

1 分科会名

物性物理学・一般物理学分科会（定員：45名以内）

2 設置趣旨等

物理学は、人類が自然を認識する基本的な方法であり、社会のあり方に大きな力を持つことが 20 世紀に明確になった。21 世紀には優れた物理学の知識によって人類をさらに豊かにすることが求められているが、そのためには、21 世紀の物理学の展望を見極めることが重要となる。

物理学委員会は、その責務を果たすべく、物性物理学・一般物理学分科会を設置する。

当分科会では、物質や場の存在形態とダイナミクスを対象とする基礎科学研究を一層進展させるために、大型プロジェクトから個人型研究までをも包含する研究や体制の在り方を分析し、政策立案・提言等に資する。また、教育・人材育成を一層活性化するための方策についても考察する。

これらを通し、当分科会は、物性物理学・一般物理学が今まで社会に果たしてきた重要な役割を将来さらに発展させることを目指す。

(審議事項)

- 1 当該研究の意義とあり方
- 2 有効な政策提言のための社会・政府行政機関との意思疎通や関連学協会との連携のあり方。

3 設置期間

平成 29 年 12 月 ～平成 32 年 9 月 30 日

4 世話人（連絡先）

氏名： 川村光

職名： 大阪大学理学研究科 教授

TEL: 06-6850-5543

FAX: 06-6859-5494

E-mail: kawamura@ess.sci.osaka-u.ac.jp